

令和8年7月22日

雲仙市

担当課	地域振興部地域づくり推進課
担当者	参事補 藤田 千翔
電 話	0957-47-7805
F A X	0957-38-2755

理工系女子によるチャレンジ教室の開催について

雲仙市男女共同参画センターでは、理工系分野で活躍する女性ロールモデルによる小中学生向けの出前授業を開催いたします。これは、あらゆる分野における女性の活躍推進について広く啓発すること、女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進することなどを目的に開催するものです。

本事業の趣旨を多くの皆様に知っていただくため、報道・取材について、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

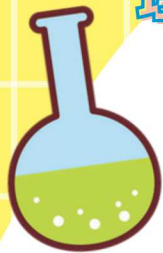
- 事業名 理工系女子によるチャレンジ教室
- 期日 令和8年8月6日(木) 14:30～16:30
- 場所 愛の夢未来センター(雲仙市愛野町乙526-1)
2階 研修室大
- 対象 小学校3年生～中学3年生 20名程度(※参加者は性別を問いません)
- 主催 雲仙市男女共同参画センター
- 共催 雲仙市教育委員会愛の夢未来センター

- 講師 長崎大学大学院総合生産科学研究科博士前期課程
ほんだ かな 本田 葉菜さん(奈良県出身)、くらた さなみ 蔵田 紗波さん(大分県出身)

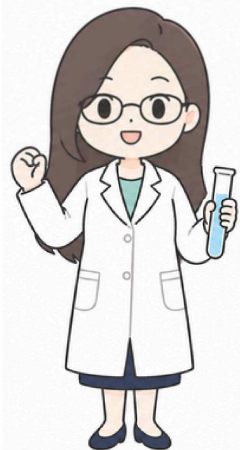
- 内容 講師のお二人に、小・中学生の頃の思い出や理工系分野での進学を目指したきっかけ、大学生活などについてお話しいただきます。また、紫キャベツからアントシアニンという色素を取り出して、参加者が持参したジュースや調味料など、様々な液体の性質を調べる実験を行います。

- 経緯 理工系分野を専攻する女性は、男性と比較して極端に少なく、国内の理工系分野における研究者、技術者等のジェンダー格差は未だ深刻な状況です。本事業は、女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進する取組みとして、長崎大学大学院のご協力を得て、雲仙市男女共同参画センターの主催事業として実施するものです。

理工系女子と、実験に挑戦しよう！



理工系女子による チャレンジ教室



日時 8/6 (木) 14:30～16:30

場所 愛の夢未来センター

対象 中学1～3年生、
小学3年生～6年生



定員 20名程度 (申込多数の場合は抽選とします)

- ◆紫キャベツの色素を取り出し、色んな液体の性質を調べる実験に挑戦しよう！
- ◆現役大学院生の講師に理工系分野の魅力や進路について聞いてみよう！

夏休みの課題や、高校や大学の進路選択のヒントになるよ！
大学生に色々聞いてみよう♪ 夏休みしかできない特別な体験をぜひ!!

<講師>



くらた さなみ
蔵田 紗波先生

長崎大学総合生産科学研究科
博士前期課程

理科の実験でアジサイの色の秘密を知り、化学の面白さにひかれ、今は大学院で新しい反応の開発に取り組んでいます。身の回りの「なぜ？」から理工系の扉を開けよう！

<講師>



ほんだ かなな
本田 栞菜先生

長崎大学総合生産科学研究科
博士前期課程

マイクラやプログラミングが好き！好きなものを形にするって楽しい！世の中を便利にできる理工系の魅力を一緒に体験しよう！

※都合により講師が変更になる場合もあります

お問い合わせ

教育委員会愛野駐在
(愛の夢未来センター内)

TEL: 0957-36-0616

申込〆切 7/23(木)
申し込みはお電話か
インターネットから→



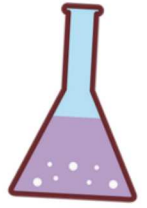
主催：雲仙市男女共同参画センター 共催：雲仙市教育委員会愛の夢未来センター

当日のプログラム（予定）

14:30

■先生の自己紹介

- ・理工系分野に進んだきっかけ
- ・小中学校の頃の思い出
- ・大学での研究や学校生活について
- ・理工系分野の魅力など



15:00

■実験

- ・紫キャベツにふくまれる色素を取り出して、あたしたちの身近にある色々な液体の性質を調べてみよう！
- ・フシギな変化を、自分の目でたしかめよう！化学の楽しさを体験しよう！



16:30

■閉会

■持ってくるもの

- ・タオル、水とう、筆記用具
- ・実験に使いたい液体（調味料、洗剤、ジュースなど）

※持参できなくても大丈夫です。

★汚れてもいい服で来てください。また、スリッパ、サンダルは危ないので靴で来てください。

【保護者の方へ】

- ・保護者の方も観覧可能です。申し込みの際にお申し出ください。
- ・申込多数の場合は抽選とし、抽選結果は全員にメールまたは電話連絡します。
- ・安全管理上の理由により、小学3年生未満の方および未就学児（兄弟姉妹を含む）の入場、見学はご遠慮ください。
- ・台風接近時等は、開催可否を前日までに連絡します。（予備日は8月17日（月）です。）
- ・イベント後の情報発信のため、写真等を撮影し、広報用に使用させていただきます。また、メディアの取材を受けることがあります。

